

国東半島芸術文化祭2025事業企画準備業務委託仕様書

1 業務名

国東半島芸術文化祭2025事業企画準備業務

2 国東半島芸術文化祭2025（仮称）事業の実施目的

豊後高田市と国東市が連携し、両市に点在する現代アート作品をはじめ、国東半島で創作活動を行うアーティストの皆さんの作品や創作活動、また1300年以上の歴史を持つ六郷満山文化をはじめとした伝統文化や歴史を含め、国東半島に関係する様々な芸術文化の振興とそれらの魅力を最大限に活かした「国東半島芸術文化祭2025」（仮称）（以下、「芸術文化祭」と言う）を開催し、国東半島や大分県内にインバウンドを含め、多くの観光客を誘客することで、地域経済の活性化、関係人口の増を図る。

3 芸術文化祭の事業主体

国東半島芸術文化祭2025実行委員会（以下、「実行委員会」と言う）

4 芸術文化祭の実施期間（見込み）

令和7年11月1日（土）から令和7年11月30日（日）の1カ月間を予定

5 委託業務項目

以下業務項目A～Cを柱とし、上記の事業目的を達成する企画と実施を実現するための準備及び手続等に関する業務を専門事業者等に委託し、円滑な事業推進を行うものとする。

- A) 芸術文化祭実施プロジェクトの確定業務
- B) 芸術文化祭実施プロジェクトの実施に向けた準備業務
- C) 芸術文化祭実施プロジェクトのPR業務

6 委託業務項目の詳細

業務項目A～Cの詳細は以下のとおりとする。

A) 芸術文化祭実施プロジェクトの確定業務

本業務委託において、国東半島芸術文化祭2025実行委員会が企画した次頁（別表1）ア～オのプロジェクトの詳細設計及び現地調査、事業費の積算を行い、実行可能なプロジェクトに仕立てること。また、カについては本プロポーザル審査会において事業者が提案・企画するプロジェクトを芸術文化祭の実施プログラムとして採用するため、精度の高い事業提案を行うこと。

(別表1)

ア) 馬ノ瀬ラバーダックプロジェクト (仮称)				
<p>ラバーダックは、アヒルのおもちゃを巨大化したパブリックアート（高さ約10m、縦幅約11m）。作者はフロレンティン・ホフマン（オランダ）</p> <p>プロジェクトは、ラバーダックを当芸術文化祭の実施期間中の約3週間～1ヶ月の間、豊後高田市と国東市の市境（豊後高田市高島地区、国東市岡地区周辺）の河口に設置する。ラバーダックは日本では千島土地株式会社（〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋2-11-8）が総代理店となり、設置の手続きを行っている。</p> <p>《詳細設計及び現地調査》</p> <ul style="list-style-type: none">・設置場所の確定、設置に伴う関係機関・団体への説明と折衝 <p>《事業費の積算》</p> <ul style="list-style-type: none">・アーティストフィー、ラバーダック賃貸料、運搬費、設置工事料、光熱水費（電気料）、その他関連経費 <p>《特記事項》ラバーダック日本総代理店の千島土地株式会社から、令和7年秋期のラバーダックの貸与の内諾は得ている状況にある。また設置場所についても地域及び地域関連団体との調整も実行委員会で実施しており、大方の設置場所は定まっている。</p>				
イ) 国東半島トリプルアトラクションプロジェクト (仮称)				
<p>トリプルアトラクションとは「魅力が3倍になる」という主旨。魅力はアート、伝統（歴史）、文化の3つ。この3つを掛け合わせる事、同時に体感する事で魅力が高まる。具体的には国東半島を拠点として活躍するアーティストの作品を六郷満山寺院（豊後高田市、国東市内の約20箇所）で展示販売する。また境内では来場者に対し、国東半島の文化である、「おせったい」でおもてなしを行う。</p> <p>《詳細設計及び現地調査》</p> <ul style="list-style-type: none">・参加アーティストの募集（国東半島在住アーティスト30名程度）、アーティスト作品展示寺院の選定（豊後高田市、国東市内の計20箇所程度）、設置場所の確定、設置に伴う関係機関・団体への説明と折衝 <p>《事業費の積算》</p> <ul style="list-style-type: none">・アーティスト謝金（現場管理費）、寺院謝金（会場借り上げ料）、おせったい経費（菓子及び原材料費）、その他関連経費				
ウ) 国東半島スクールデイズ プロジェクト/アートインレジデンス (仮称)				
<p>生徒数の減少により廃校となった旧双国高校（国東市国見町伊美）の校舎を利用したアートインレジデンス。作家は公募で募集し、10名程度のプロジェクトチームを結成し、創作活動、作品展示を行う。</p> <p>プロジェクト) 学生時代（高校生）の感情や行動を現代アートで表現※以下イメージ</p>				
作品テーマ	恋(恋愛感情)	緊張/恐怖/安堵	各学年時の感情	悲しみ、寂しさ
展示場所	体育館裏、非常階段	職員室/校長室/保健室	クラス教室	校庭フェンス付近

<p>《詳細設計及び現地調査》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加アーティストの募集と審査（10名程度）、大分県教育委員会等、関係機関との調整 <p>《事業費の積算》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト謝金（作品製作費及び報償費）、アーティスト滞在費（光熱水費、通信費）、その他関連経費

エ) 国東半島フォトコレクションプロジェクト/アートインレジデンス（仮称）

<p>写真家 秦雅則氏と公募した地域カメラマンがカメラを持ち、国東市・豊後高田市両市に関連する文化、行事等につつまる営みを撮影。撮影された写真を秦氏が編選し、秦氏が地域の取材を通じて掘り起こした様々な事柄を写真に重ね、フォトストーリーを制作。</p> <p>フォトストーリーテーマ/世界農業遺産、六郷満山峯入り業など 作品展示/旧双国校「美術教室」を予定</p> <p><u>写真家 秦雅則 プロフィール</u></p> <p>1984 福岡県生まれ 2009 企画ギャラリー「明るい部屋」設立 2012 出版レーベルA組織 設立 2022 東京と大分の二拠点にて活動</p> <p>出版) 写真集「鏡と心中」(2016年)、「ZOI&HEO」(2019年)など 受賞歴) 2008「写真新世紀」グランプリ</p> <p>《詳細設計及び現地調査》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域カメラマンの募集（募集人数:秦雅則氏と協議） <p>《事業費の積算》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秦雅則氏謝金、秦雅則氏滞在費（宿泊費）、消耗品費、その他関連経費 <p>《特記事項》 秦雅則氏から、当プロジェクト実施の内諾は得ている状況にある。</p>
--

オ) 国東半島現代アート&観光バスツアープロジェクト(仮称)

<p>両市に点在する現代アートと両市の観光名所や食を堪能する観光バスツアーを企画造成する。</p> <p>《ツアー種類・数量》</p> <p>邦人ツアー（ガイド/日本語・日帰り）8本、インバウンドツアー（ガイド/英語・泊付き）4本、プレミアムツアー（泊付き）1本※ツアーは全て有料企画とする。</p> <p>《詳細設計及び現地調査》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツアー企画、現代アートボランティアガイド養成（日本語ガイド10名程度） <p>※インバウンド向けボランティアガイド（英語ガイド）については他事業にて養成する計画であるため、当委託業務には含めないものとする。</p>

《事業費の積算》

- ・日本語ガイド育成経費、ツアー造成に掛かる必要経費、その他関連経費

《特記事項》

- ・ツアー企画、運営については旅行者及び旅行者代理業者に再委託することも可とする。（その場合はプロポーザル提案時に実施体制を明確に示すこと）

カ) 事業者提案企画プロジェクト

本プレゼンテーション審査会で事業者が企画提案するプロジェクトを芸術文化祭の実施プログラムとして採用する。（以下の事項に留意し、提案すること）

- ・芸術文化祭の実施目的に沿った企画提案とすること。
- ・提案企画は1つ以上（複数提案可）とするが、うち1つは**必須提案として、豊後高田市内の地域資源等を活用した提案企画または豊後高田市域内で実施する提案企画**とすること。
- ・提案企画はその実施に伴う概算事業費も併せて提案すること。

B) 芸術文化祭実施プロジェクトの実施に向けた準備業務

令和7年秋季の芸術文化祭の実施に先駆け、以下の準備業務を行う。

- ・上表ア～オのプロジェクトの詳細設計、現地調査及び事業費の積算
- ・専用ホームページ、Instagram等の開設

C) 芸術文化祭実施プロジェクトのPR業務

「A) 芸術文化祭実施プロジェクト」の確定後、そのプロジェクトを含め、令和7年秋季に開催する芸術文化祭の効果的なPRを本委託業務で行う。

7 企画提案における注意事項

本委託業務の実施に伴い、提出を求める関係書類は別に定める当該プロポーザル実施要領のとおりとするが、企画提案書等の関係書類の作成及びプロポーザル審査会でのプレゼンテーションにおいては、以下の事項に留意すること。

- ・前項「A) 芸術文化祭実施プロジェクトの確定業務/ア～オ」の実施における「詳細設計及び現地調査」については、スケジュールを明確に示し、どのような手法で業務を行うか明確に説明すること。
- ・上記関連事項として、各プロジェクトの「事業費の積算」については当該実行委員会の令和7年度事業費の両市予算要求に関連するため、令和7年1月中旬までの精査が必要となる。
- ・「A) 芸術文化祭実施プロジェクトの確定業務/カ」については、前項記載のとおり、芸術文化祭の実施目的に沿った企画提案と事業費の提案を行うこと。（複数提案可）
- ・「C) 芸術文化祭実施プロジェクトのPR業務」については当該委託業務の業務量を勘案

すると年度末（概ね3月期）の実施となると推測する。またPR業務は芸術文化祭の実施年度が主たる業務実施期間となることを考慮すると当年度のPR業務は、次年度業務の「立上げ、準備」が主となることもその許容範囲とする。よって、どのようなPR手法が芸術文化祭の実施目的を達成するために有効で効果的であるか、また具体的なPR手法（どこに向けてどうPRするか）について、企画提案を行うこと。

8 特記事項

前述のとおり芸術文化祭の実施は令和7年11月期を予定している。よって、令和7年度以降も当該事業の実施に伴う委託業務（企画運営業務）を専門事業者等に発注する見込みであるが、本プロポーザル審査会で、選定された業者との令和7年度の委託契約を確約するものではない。令和7年度の委託契約事業者は当該年度業務の進捗や業務状況等を実行委員会にて考察し、あらためて選考するものとする。

9 注意事項

- 1) 本仕様書は基本内容について定めるものであり、本仕様書に明記されていない事項であっても本業務の実施に必要な事項については、実行委員会と十分に協議し、業務を遂行すること。
- 2) 本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、実行委員会と協議をし、業務を遂行すること。
- 3) 本業務の履行に係る法令、条例等は遵守すること。
- 4) 本業務の履行に際し、知り得た秘密を他人に漏洩してはならない。
- 5) 本業務を履行するための個人情報（個人に関する情報であって、特定の個人が識別され、又は識別されうるものをいう。）がある場合は、その保護の重要性を認識し、個人の権利利益を侵害することがないように、個人情報を適正に取り扱わなければならない。
- 6) 受託者は、この契約に係る権利又は義務を第三者に譲渡、委託してはならない。ただし委託業の一部等、あらかじめ実行委員会が書面等で許容している事項はこの限りではない。
- 7) 本業務の履行に際し、受託者が受けた損害について、実行委員会は責任を負わないものとする。ただし、国東市の責めに帰すべき理由による場合はこの限りではない。
- 8) 本業務の履行に際し、受託者の瑕疵により事故等が発生した場合、すべて受託者の責任とし、実行委員会はいかなる責任も負わないものとする。
- 9) その他
 - ・業務内容及び仕様に著しい変更が生じた場合は、別途協議する。
 - ・他の受託業者と連携が必要な業務については、別途協議すること。
 - ・本業務に係る証拠書類等は、事業完了後、5年間保存すること。

10 問合せ先及び質問提出先

〒873-0503 国東市国東町鶴川149番地

国東半島芸術文化祭2025実行委員会事務局(国東市観光・地域産業創造課)

TEL：0978-72-5168 (直通)

FAX：0978-72-5182

Eメールアドレス：kanko@city.kunisaki.lg.jp